

[別紙]

転学類選考基準

医薬保健学域薬学類（令和３年度以降入学者用）

受入れ上限数		若干名 ^{注2}
受入れ時期		2年前期開始時
出願要件 ^{注1}	入試成績	薬学類が指定した大学入学共通テストの科目を受験し、その成績が、学類で定める基準 ^{注3} を満たすこと。
	入学後の成績等	出願時まで、薬学類1年次学生が履修する共通教育科目を修得または履修中であること。 共通教育科目のGPAが2.5以上であること。
選抜方法		書類審査（大学入学共通テストの成績、入学後の成績、志望理由書等）及び口述試験により総合的に判定する。

注１：令和３年度以降の入学者で、本学大学院医薬保健学総合研究科薬学専攻博士課程に進学し、博士の学位を取得し、薬学教育・研究者を志す者を対象とする。

注２：９月３０日現在の１年次の在籍者数（総合教育部から移行予定の２名を含む）が入学定員の１０５％に相当する６８名未満の場合にのみ募集を行う。選考実施の有無については１１月中旬にWebサイトにて公表する予定。

注３：基準は志願者にのみ通知する。

薬学類１年次学生が履修する共通教育科目 令和８年度入学者（抜粋）

導入科目	大学・社会生活論 １単位（必修） データサイエンス基礎 A １単位（必修） データサイエンス基礎 B １単位（必修） 地域概論または国際・地域概論 １単位（必修）
GS 科目（４群）	１群から「KUGS 実践」１単位を含む３単位 ２群から４群の各群からそれぞれ３単位を含む９単位 計 12 単位
GS 言語科目	TOEIC 準備または Practical English コース ４単位（必修） EAP コース ４単位（必修）
自由履修科目	２単位以上 GS 科目、基礎科目及び初習言語科目の最低修得要件を超えて修得した科目、並びにその他の共通教育科目（導入科目及び GS 言語科目を除く。）を指す。
基礎科目	微分積分学 I A １単位（必修） 微分積分学 I B １単位（必修）

※GS 科目「細胞・分子生物学」、「化学の視点」及び「統計学から未来を見る」、基礎科目「統計数学 A」及び「統計数学 B」を修得または履修中であることが望ましい。

※１年次学生が転学類を希望する場合、Q4 開講科目については未修得・未履修も可とする。

薬学類 1 年次学生が履修する共通教育科目__令和 7 年度以前入学者（抜粋）

導入科目	大学・社会生活論 1 単位（必修） データサイエンス基礎 1 単位（必修） 地域概論または国際・地域概論 1 単位（必修）
GS 科目 (6 群)	1 群から 5 群の各群から 2 単位以上 6 群から 3 単位 計 15 単位
GS 言語科目	TOEIC 準備または Practical English コース 4 単位（必修） EAP コース 4 単位（必修）
自由履修科目	2 単位以上 GS 科目，基礎科目及び初習言語科目の最低修得要件を超えて修得した科目，並びにその他の共通教育科目（導入科目及び GS 言語科目を除く。）を指す。
基礎科目	微分積分学 I A 1 単位（必修） 微分積分学 I B 1 単位（必修）

※GS 科目「2E 細胞・分子生物学」，「6A インテグレート科学（化学の世界）」及び「5B 統計学から未来を見る」，基礎科目「統計数学 A」及び「統計数学 B」を修得または履修中であることが望ましい。

※ 1 年次学生が転学類を希望する場合，Q4 開講科目については未修得・未履修も可とする。